

FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

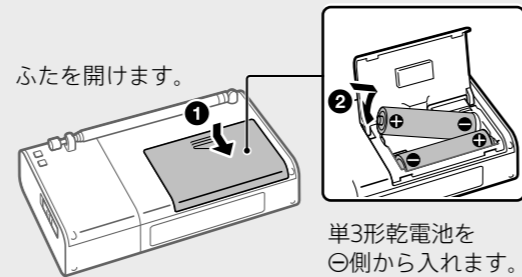
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-P36

© 2015 Sony Corporation
Printed in China



電池を入れる

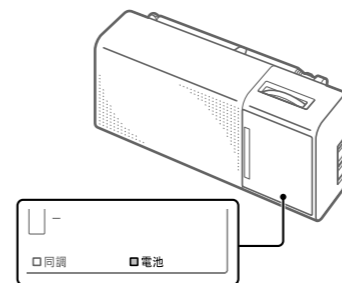


電池の交換時期について

乾電池が消耗してくると、電池ランプが暗くなったり、雑音が大きくなったりします。

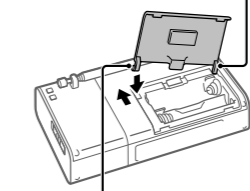
また、買い置きしたまま長時間放置した乾電池は、消耗していて使えない可能性があります。

このようなときは乾電池を2本とも新しいものと交換してください。



ふたがはずれたときは

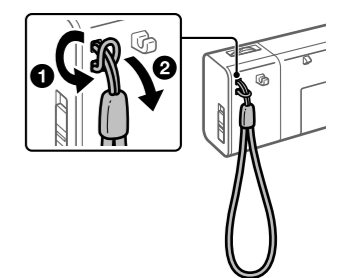
① 右のツメを本体の穴に差し込みます。



② 左のツメを、ふたが収まる部分の左側に引っ掛け、穴に向けて滑らせます。

落下防止のために

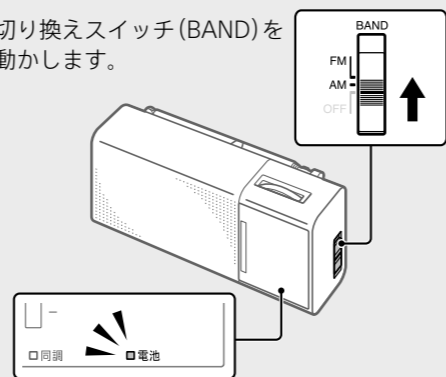
付属のハンドストラップを取り付けて手首にかけることで、落下による事故やけがを防ぐことができます。



ラジオを聞く

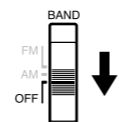
1 「FM」または「AM」に切り換える

切り換えスイッチ (BAND) を動かします。



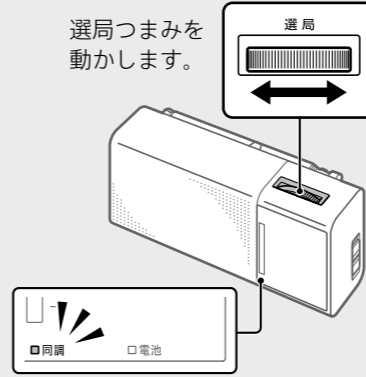
電池ランプが点灯して、電源が入ります。

ラジオの電源を切るには切り換えスイッチ (BAND) を「OFF」に動かします。



2 聞きたい放送局の周波数に合わせる

選局つまみを動かします。



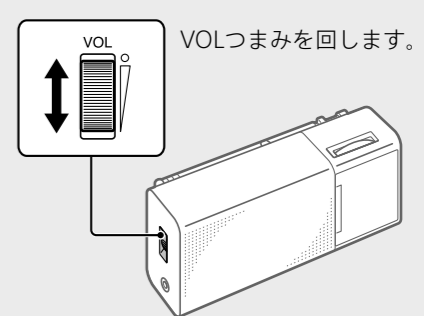
同調ランプが点灯します。

ヒント

電波の強さや外部の影響により、受信していてもランプが点灯しなかったり、受信していなくてもランプが点灯することがあります。

3 音量を調整する

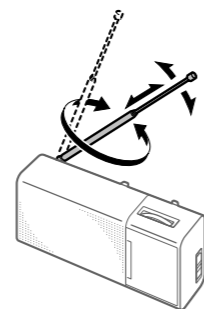
VOLつまみを回します。



はっきりした音で聞くには

アンテナの向きを変えてみます。

FM放送



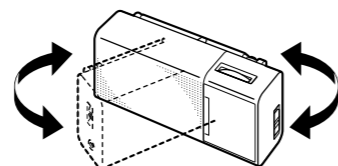
FMアンテナを長く伸ばして、受信状態の良い方向を探してください。

ご注意

アンテナの方向を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ちたり過剰な力を加えると、破損することがあります。



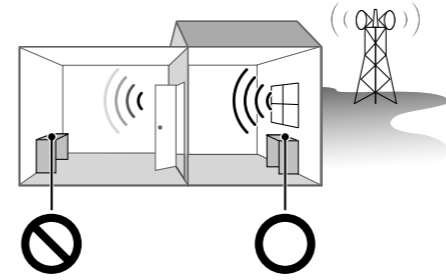
AM放送



AMアンテナは本体に内蔵されています。受信状態の良い本体の向きを探してください。

受信する場所を変えてみます。

環境によって電波状況が変わります。電波状況が悪い所ではうまく受信できないことがあります。電波状況の良い場所でご使用ください。



受信しにくい場所：
窓の遠くなど

受信しやすい場所：
窓の近くなど

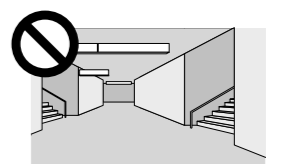
ご注意

本機に人の手が触れていると電波状況が変わることがあります。手を触れない状態で、電波状況の良い場所を探してください。

トンネル内を避ける



地下では電波が届かない



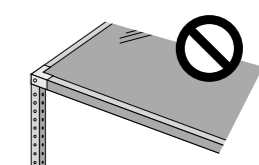
ビルの谷間を避ける



家電製品や携帯電話の近くに置かない



金属製の机や台の上に置かない



保証書

持込修理

品名	FM/AMラジオ
型名	ICF-P36
お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：https://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から	1年
お客様住所	電話	-
お名前		様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合は、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	※2

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

* 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-5

